

①概要

近年、EVやHV用の電池の開発が盛んに行われるようになり、大型電池や組電池、パック電池（複数の電池を組み合わせたもの）の安全性評価の引き合いが多くなってきています。そういった大型電池の評価に対応すべく、大型二次電池評価用設備を整備しました。

②主な仕様

(1) チャンバー

直 径：6m 高 さ：7m
換 気 送 風：ファン6機 排気設備：40m³/min

(2) 実験設備

圧壊試験設備：100Tonプレス
釘刺試験設備：万能試験機 ロードセル 50kN、
速度 MAX80mm/s

電 源 設 備：60V－133A

(3) 主な試験項目

釘刺試験、圧壊試験、過充電・過放電試験、落下試験、
水没試験

③特徴

- (1) 大型単電池（100Ah等）の対応可能
- (2) 組電池、パック電池の対応

④利用分野

二次電池の安全性評価

■ 大型ドームチャンバー外観



電池評価施設